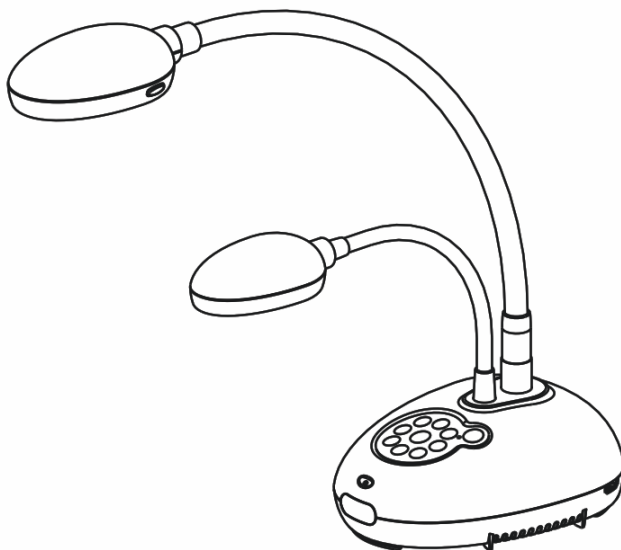


# DC192 ドキュメントカメラ

## ユーザーマニュアルー日本語



### [重要]

クイックスタートガイド、多言語によるユーザーマニュアル、ソフトウェア、またはドライバなどの最新バージョンをダウンロードするには、Lumens の <http://www.MyLumens.com/goto.htm> にアクセスしてください

# 目次

著作権情報.....	3
第 1 章 安全上の指示 .....	4
安全上の注意 .....	5
FCC 警告 .....	5
EN55022 (CE 放射)警告 .....	5
第 2 章 パッケージ内容.....	6
第 3 章 製品概要.....	7
3.1 プレゼンターと文書の相対位置 .....	8
第 4 章 設置と接続 .....	9
4.1 システム図.....	9
4.2 インストールと設定 .....	10
4.3 プロジェクターまたはモニターへの接続.....	10
4.4 HDTV への接続 .....	11
4.5 コンピュータへの接続および Lumens™ソフトウェアの使用 .....	11
4.6 コンピュータとプロジェクターまたはモニターとの同時接続 .....	12
4.7 コンピュータと USB ディスクに同時に接続します .....	12
4.8 インタラクティブホワイトボードへの接続(IWB).....	13
4.9 スピーカーへの接続.....	13
4.10 RS232 を使用したコンピュータへの接続 .....	14
4.11 TV への接続 .....	14
4.12 USB を含む完全な接続 .....	15
4.13 アプリケーションソフトウェアのインストール .....	15
第 5 章 使用の開始 .....	16
第 6 章 コントロールパネル/リモートコントローラと設定メニュー .....	17
6.1 コントロールパネルおよびリモートコントローラの機能 .....	17
6.2 設定メニュー .....	19
第 7 章 主要機能の説明.....	25
7.1 輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整したい .....	25
7.2 画像ソースを切り替えたい.....	25
7.3 画像モードを切り換えたい .....	25

7.4	テキストを鮮明にし写真をカラフルにしたい	25
7.5	画像をズームイン/ズームアウトしたい	26
7.6	オートフォーカスを使用したい	26
7.7	輝度を調節したい	26
7.8	ランプをオン/オフしたい	26
7.9	画像をフリーズしたい	26
7.10	画像を回転させたい	27
7.11	画像をキャプチャしたい	27
7.12	画像を録画したい	28
7.13	キャプチャ/録画された画像を表示させたい	29
7.14	キャプチャ/録画された画像を消去したい	30
7.15	保存された画像がオフになっているときはいつでも、自動的にその画像を削除したい(自動消去)	30
7.16	画像の一部を拡大したい(パン)	30
7.17	マスクおよびスポットライト機能を使用したい	31
7.18	スライドを再生したい(スライドショー)	32
7.19	画像を比較(ライブ画像を保存されている画像(PIP)と比較)したい	32
7.20	画像ノイズを低減したい(プロジェクタータイプ)	33
7.21	工場出荷時のデフォルト設定を復元したい(工場出荷時へのリセット)	34
7.22	電源オン時の画像を変更したい	34
7.23	コンピュータ関連機能	34
<b>第 8 章</b>	<b>顕微鏡との接続</b>	<b>36</b>
<b>第 9 章</b>	<b>DIP スイッチの設定</b>	<b>37</b>
9.1	プロジェクターまたはモニターへの接続	37
9.2	TV への接続	38
<b>第 10 章</b>	<b>トラブルシューティング</b>	<b>39</b>

# 著作権情報

---

Copyrights © Lumens Digital Optics Inc.、全権留保。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc.の登録商標です。

Lumens Digital Optics Inc.からの授権がない限り、製品購入後のバックアップの目的以外、このファイルを複写、複製または転送することが禁止されます。

製品を改良し続けるために、Lumens Digital Optics Inc.は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の用法を正しく説明または記述するために、本マニュアルには他の製品名または会社名に言及する場合があります。その場合、いかなる権利侵害の意図也没有。

保証の免責事項:Lumens Digital Optics Inc.は、発生しうるいかなる技術的な編集上の誤りまたは脱落に対する責任も負わず、また、このファイル提供あるいはこの製品の使用または操作から生じるいかなる偶発的または関連する損傷に対しても責任を負いません。

# 第 1 章 安全上の指示

ドキュメントカメラの設定および使用時には、常に以下の安全指示事項に従ってください。

1. 傾斜した場所にドキュメントカメラを置かないでください。
2. ドキュメントカメラを不安定な台車、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。
3. ドキュメントカメラを水または熱源の近くで使用しないでください。
4. アタッチメントは推奨する方法でのみ使用してください。
5. ドキュメントカメラ上に記載してある電源タイプを使用してください。使用可能な電源のタイプが分からない場合は、ディーラーまたは最寄の電気会社に相談してください。
6. 簡単に電源プラグがはずせる位置にドキュメントカメラを置きます。
7. プラグを扱うときは常に以下の安全上の注意事項に従ってください。注意に従わないと火花が散ったり火災が発生する恐れがあります。
  - プラグをソケットに挿す前に埃が付着していないことを確認してください。
  - プラグがソケットにしっかりと挿入されていることを確認してください。
8. 壁コンセント、延長コードまたはマルチウェイプラグボードに負荷を掛けすぎないようにしてください。負荷を掛けすぎると火災または感電の原因になる場合があります。
9. コードを踏むような場所にドキュメントカメラを置かないでください。コードまたはプラグが擦り切れたり損傷する可能性があります。
10. 洗浄する前には壁コンセントからドキュメントカメラの電源プラグを外してください。洗浄には湿った布を使用してください。液体やエアゾール洗剤は使用しないでください。
11. ドキュメントカメラのカバーにあるスロットと開口部を塞がないでください。スロットや開口部は換気の役割をし、ドキュメントカメラの過熱を防止します。ソファ、カーペットまたはその他の表面が柔らかい物の上にドキュメントカメラを置いたり、換気が不十分な場合には内蔵する形式の設備内に設置しないでください。
12. キャビネットのスロットにどんな種類の物も押し込まないでください。ドキュメントカメラの内部にどんな種類の液体もこぼさないでください。
13. このユーザーマニュアルで具体的に指示している場合を除き、自分でこの製品を修理しようとししないでください。カバーを開けたり外したりすると、危険な電圧やその他の危険に晒される恐れがあります。修理はすべて資格のある修理担当者にお任せください。
14. 雷が鳴っているとき、または長期間使用しない場合は、ドキュメントカメラのプラグを抜いてください。ドキュメントカメラやリモートコントローラを車など、振動する機器または熱くなっている物の上に置かないでください。
15. 以下に記載した状況が発生したときは、ドキュメントカメラの電源プラグを壁コンセントから抜いて、資格を持った修理担当者に修理を依頼してください。
  - 電源コードまたはプラグが損傷しているか擦り切れている場合。
  - 液体が内部にこぼれた場合、またはドキュメントカメラが雨または水に晒された場合。





<注>リモートコントローラに不適切なタイプのバッテリーを使用すると故障する可能性があります。使用済みバッテリーの処分方法については、関連する指示に従ってください。

■ 安全上の注意

**警告:** 火災または感電の危険を減らすために、この装置を雨または湿気に晒さないでください。

このドキュメントカメラには 3 線の AC 電源プラグが付いています。これは、プラグが電源コンセントに確実に挿入されるようにするための安全機能です。この安全機能を無効にしようとししないでください。

ドキュメントカメラを長時間使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。

<div><div></div><div><div>注</div><div>感電の危険性</div></div><div></div></div>			
注意: 感電の危険を減らすために、カバー(または後部カバー)を外さないでください。機器の内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある修理担当者にお任せください。			
	このシンボルは、この装置には感電を引き起こす可能性のある危険な電圧が使用されることを示しています。		このシンボルは、本ユニットに対するこのユーザーマニュアルに重要な操作およびメンテナンス手順が含まれていることを示しています。

■ FCC 警告

このドキュメントカメラは、FCC 規則の条項 15-J に基づいてテストされ、クラス A デジタル機器に関する制限に準拠することが確認されています。これらの制限は、商業用設備における有害な干渉に対して適切な保護を提供することを目的としています。

Cet appareil numerique respecte les limites de bruits radioelectriques applicables aux appareils numeriques de Classe A prescrites dans la norme sur le material brouilleur: "Appareils Numeriques," NMB-003 edictee par l'Industrie.

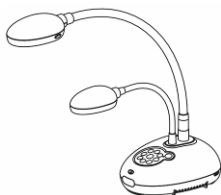
■ EN55022 (CE 放射)警告

この製品は、商業、工業、または教育的環境において使用するよう設計されています。住宅向けには設計されていません。

この装置はクラス A 製品です。住宅環境で、この製品は電波障害を引き起こすことがあります。そのようなケースでは、ユーザーが適切な対策を実施しなければならないことがあります。一般的には、会議室、応接室またはホールで使用されます。

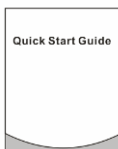
## 第 2 章 パッケージ内容

DC192



クイックスタートガイド

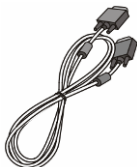
(他の言語バージョンをダウンロードするには、Lumens のウェブページにアクセスしてください)



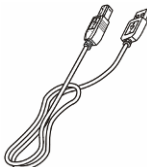
4 ステップカード



VGA ケーブル



USB ケーブル

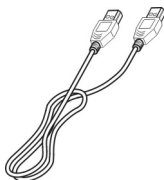


電源コード



外観は国/地域によって異なる  
ことがあります

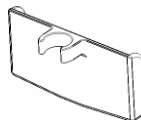
HDMI ケーブル x 2



リモートコントローラ



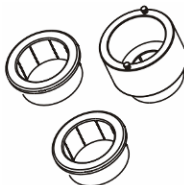
リモコンホルダー



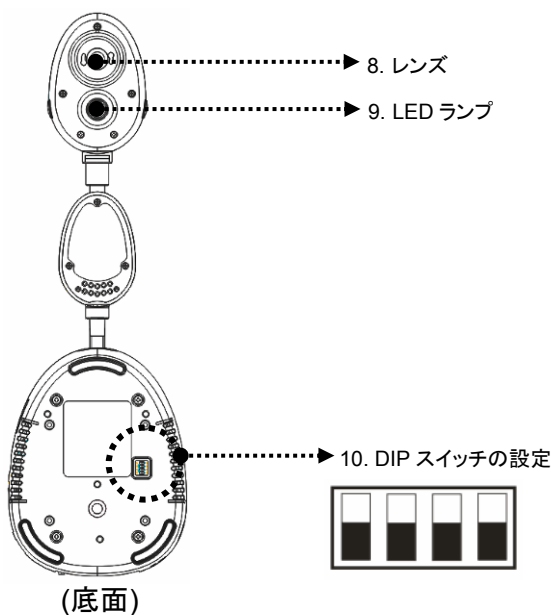
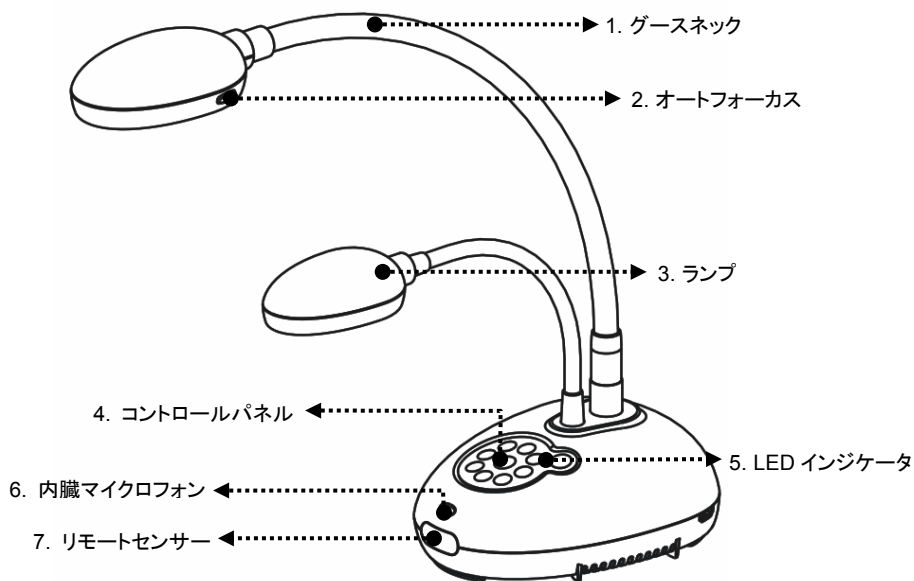
アクセサリポーチ



顕微鏡アダプタ

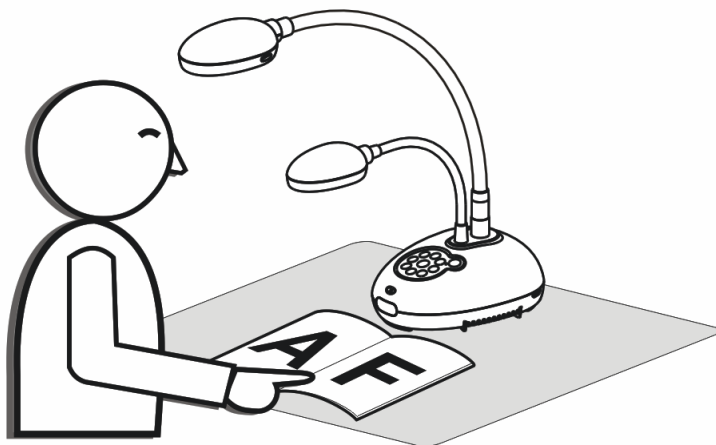


### 第 3 章 製品概要



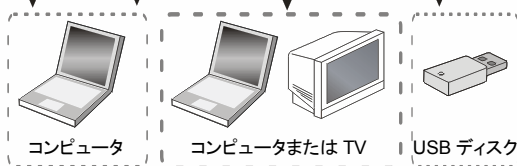
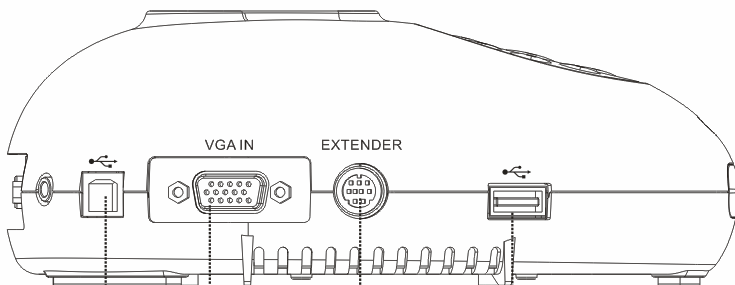
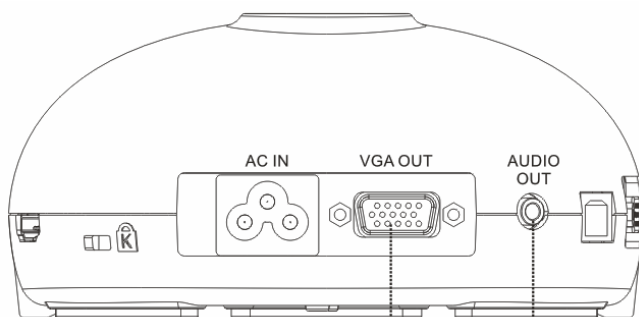


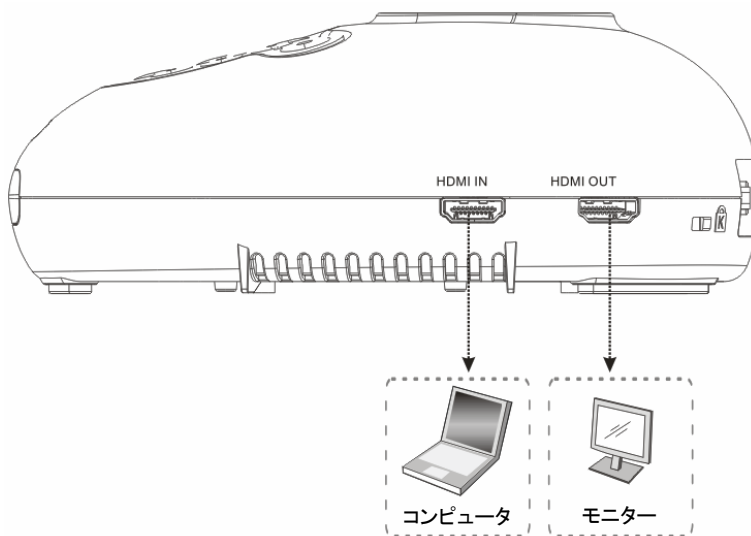
### 3.1 プレゼンターと文書の相対位置



## 第 4 章 設置と接続

### 4.1 システム図

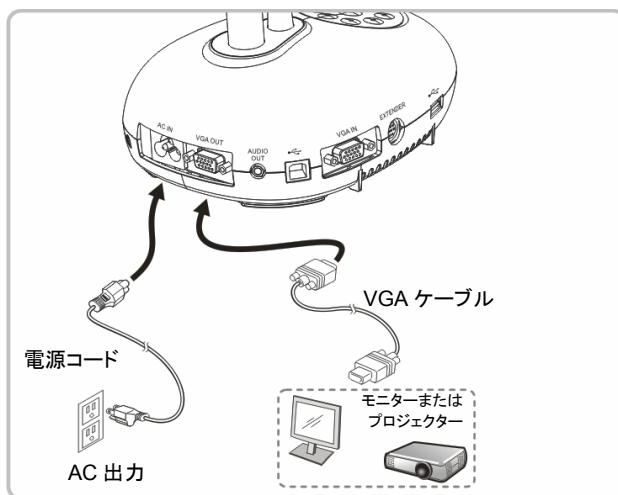




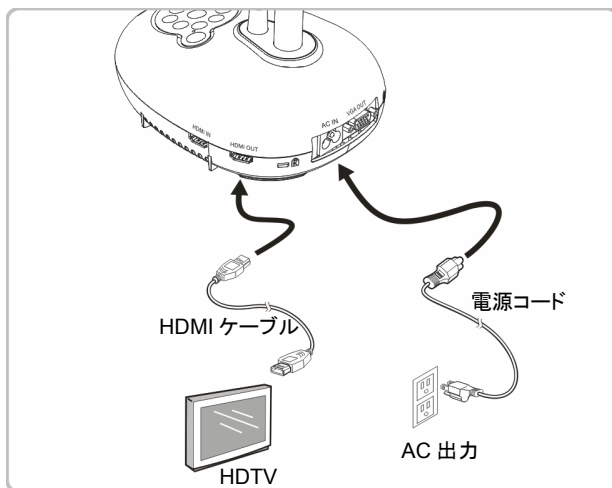
## 4.2 インストールと設定

1. 最初に DIP スイッチの設定を行ってください。[第 9 章 DIP スイッチの設定](#)を参照してください。

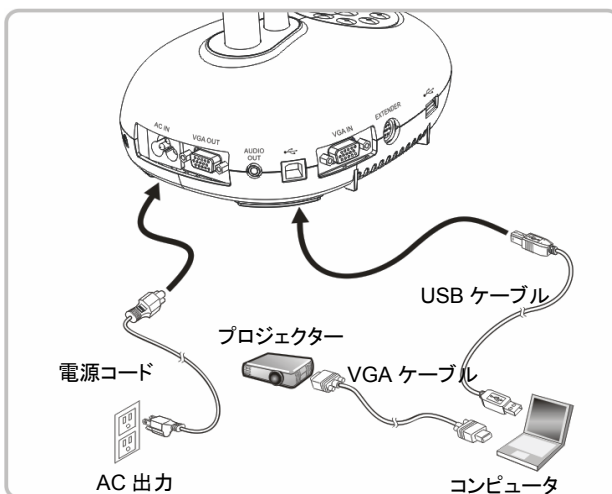
## 4.3 プロジェクターまたはモニターへの接続



## 4.4 HDTV への接続

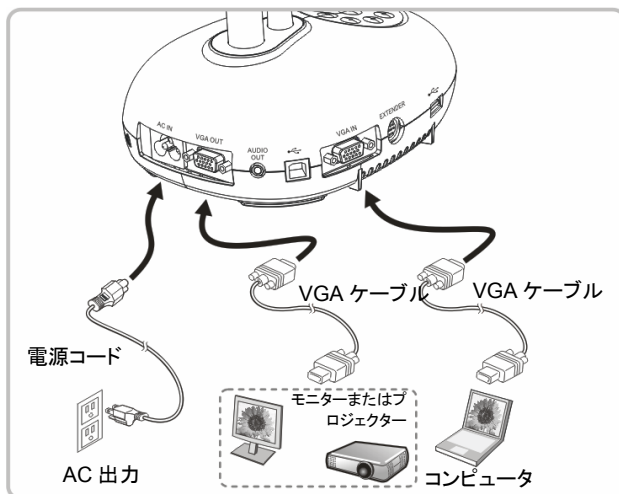


## 4.5 コンピュータへの接続および Lumens™ソフトウェアの使用



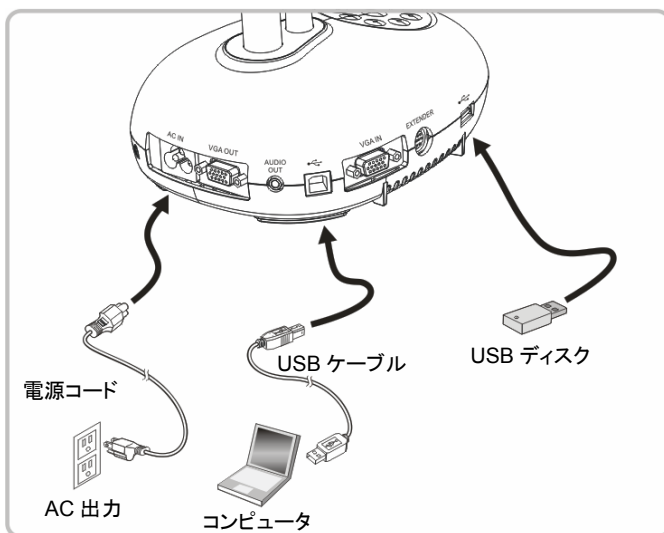
➤ ソフトウェアは Lumens のウェブサイトからダウンロードできます

## 4.6 コンピュータとプロジェクターまたはモニターとの同時接続



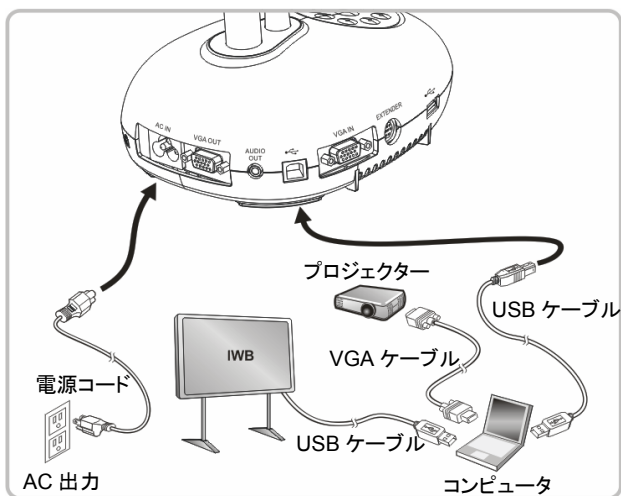
➤ [SOURCE]ボタンを押して、画像ソースを切り替えます。

## 4.7 コンピュータと USB ディスクに同時に接続します

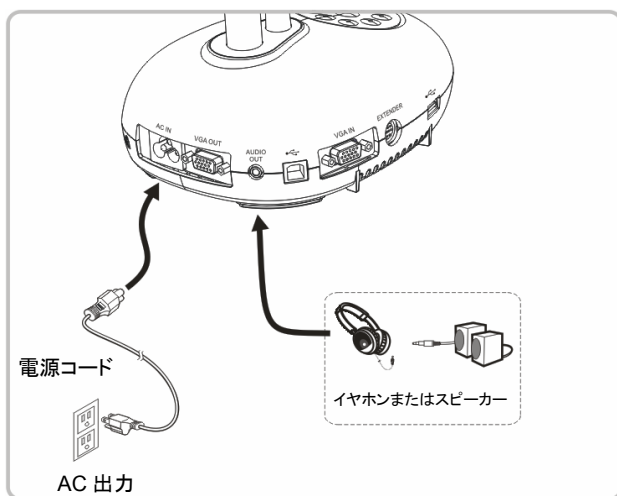


<注>コンピュータに接続して電源をオフにすると、ドキュメントカメラは単に外部ストレージ装置として認識されます。

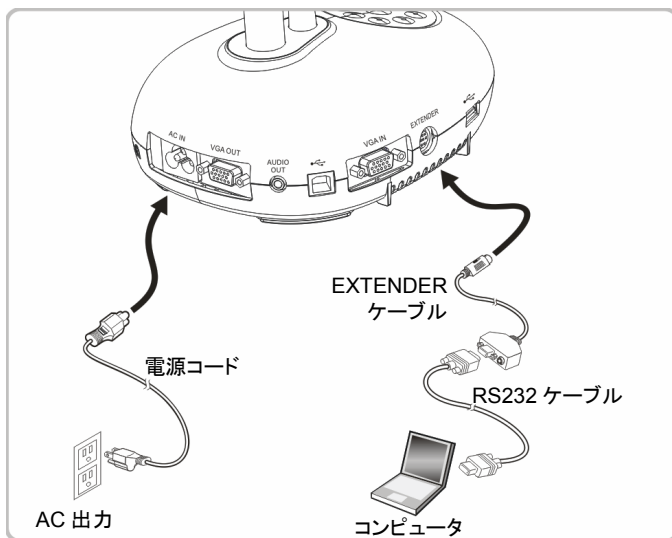
## 4.8 インタラクティブホワイトボードへの接続(IWB)



## 4.9 スピーカーへの接続

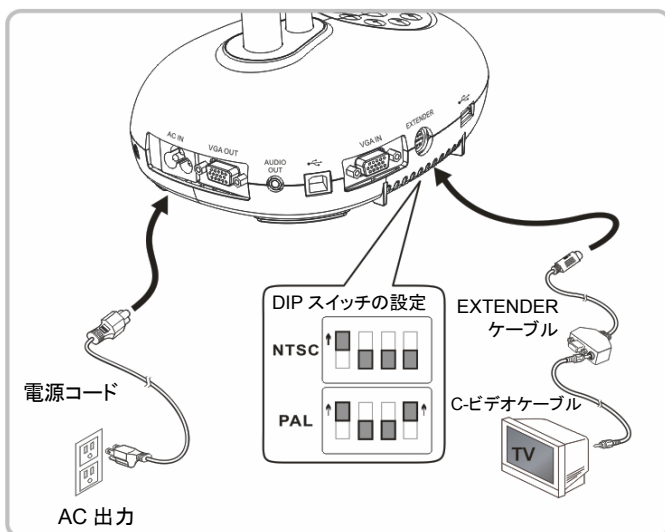


## 4.10 RS232 を使用したコンピュータへの接続



- RS232 ケーブルに接続した後、RS232 命令を使用して DC192 をコントロールすることができます。

## 4.11 TV への接続



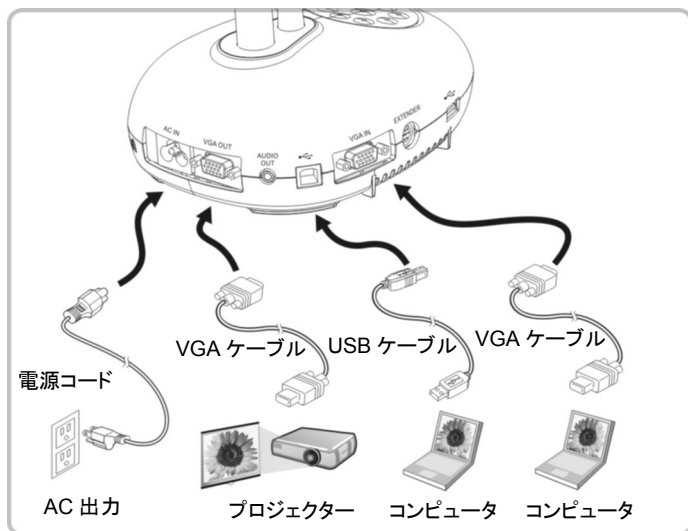
- NTSC: 米国、カナダ、メキシコ、パナマ、チリ、日本、台湾、韓国およびフィリピン。

➤ PAL: 上記以外の国/地域

<注>電源コードを抜いてから再度差し込み、DIP スイッチの設定を有効にするために装置を再起動してください。C-ビデオがオンになると、VGA はサポートされません。

<注>C-Video Out モードではライブ画像しか表示できません。

## 4.12 USB を含む完全な接続



## 4.13 アプリケーションソフトウェアのインストール

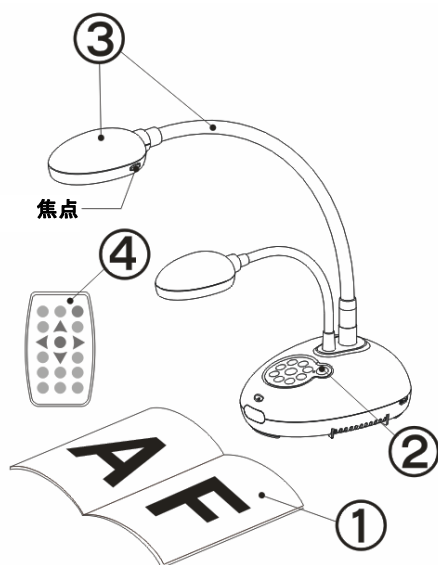
コンピュータにインストールされているアプリケーションソフトウェアによって以下のことができます。

- DC192 のコントロール。
- 画像のキャプチャーおよび録画。
- 画像をアノテーションし、重要な部分を強調表示して保存します。
- 全画面機能をサポートします。

<注>インストール手順およびソフトウェア操作については、[Ladibug™のソフトウェアユーザーマニュアル](#)を参照してください。




## 第 5 章 使用の開始



1. 表示する物体をカメラの下に置きます。

2. Power  をオンにします。

3. 自在スタンドとレンズを適切な位置に合わせます。

4. [AUTO TUNE]  をクリックすると、画像が最適化できます。これで、授業やプレゼンテーションの準備ができました。

➤ カメラヘッドを移動した都度、レンズの焦点を再度合わせるために [FOCUS] を押してください。

- リモートコントローラを使用するときは、DC192 のリモートセンサーに向けて電源ボタンを押してください。
- DC192 をオンにすると、コントロールパネルの LED が数回点滅した後、点灯状態になります。LED が点灯しない場合は、販売店にお問い合わせください。

## 第 6 章 コントロールパネル/リモートコントローラと設定メニュー

### 6.1 コントロールパネルおよびリモートコントローラの機能

<注釈>以下に機能をアルファベット順に記載します

名称	機能の説明	操作
	ドキュメントカメラのオン/オフ。 *5 ~ 10 秒間押し続けると電源オフになります。	リモートコントローラ /コントロールパネル
◀, ▶, ▲, ▼	上方、下方、左方または右方に移動して必要な機能を選択します。	リモートコントローラ /コントロールパネル
FOCUS	オートフォーカス。	レンズの両側
AUTO TUNE 	輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整します。	リモートコントローラ /コントロールパネル
BRT+/- 	画像の輝度を手動で調整します。	リモートコントローラ
CAPTURE 	USB ディスク(優先)または内部メモリに画像をキャプチャします。	コントロールパネル
CAPTURE /DEL 	ライブ画像表示中、キャプチャされた画像を USB ディスク(優先)または内部メモリに保存します。 保存されたファイルを読み込み中、USB ディスク(優先)または内部メモリ上のファイルを削除します (再生モード時)。	リモートコントローラ
ENTER 	機能へのエントリー/起動。	リモートコントローラ
ENTER / FREEZE 	ライブ画像: 画像をフリーズ表示します。 OSD モード: 機能へのエントリー/起動。	コントロールパネル

<b>FREEZE</b> 	現在の画像をフリーズして、画面上に一時的に表示された状態にします。再度押してフリーズを解除します。	リモートコントローラ
<b>LAMP</b> 	ランプモード切り替えスイッチ	リモートコントローラ /コントロールパネル
<b>MASK</b> 	マスク/スポットライトモードに入ります。	リモートコントローラ
<b>MENU</b> 	メニュー設定/メニュー終了を起動します。	リモートコントローラ /コントロールパネル
<b>PAN</b> 	部分拡大モードを有効/無効にします。	リモートコントローラ
<b>PIP</b> 	画像の比較(ライブ画像を保存された画像ファイルと比較します)。	リモートコントローラ
<b>PLAYBACK</b> 	USB ディスク(優先)または内部メモリに保存されたファイルを読み出します。	リモートコントローラ /コントロールパネル
<b>RECORD</b> 	動画を録画します。[Record]を押すと画像をUSB カードに録画し、再度[Record]を押すと録画を停止します。	リモートコントローラ
<b>ROTATE</b> 	画面回転 0°/180°/反転/鏡像	リモートコントローラ
<b>SOURCE</b> 	以下の異なる信号ソース間で切り替えを行います: 1. ライブ画像(デフォルト)。 2. VGA および HDMI 入力(対応する出力)。	リモートコントローラ /コントロールパネル
<b>ZOOM +/-</b> 	画像サイズを増減します。	リモートコントローラ /コントロールパネル

## 6.2 設定メニュー

### 6.2.1 メインメニュー

<注釈>リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押すと、設定メニューが表示されます。



	<b>自動調整</b> 輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整します。		<b>スライドショー</b> スライドモードで USB ディスク(優先)または内部メモリに保存された写真またはビデオを表示します。
	<b>PAN</b> 部分拡大モードを有効/無効にします。		<b>マニュアルフォーカス</b> オートフォーカス。
	<b>ランプ</b> ランプモード切り替えスイッチ		<b>回転</b> 画面回転 0°/180°/反転/鏡像。
	<b>PIP</b> 画像の比較(ライブ画像を保存された画像ファイルと比較します)。		<b>設定</b> 各種機能を設定します。
	<b>輝度</b> 画像の輝度を手動で調整します。		<b>写真/テキスト</b> 写真/テキスト/グレイモードを選択します。
	<b>マスク</b> マスクモードを有効にします。		<b>ズーム</b> 画像サイズを増減します。
	<b>モード</b> 画像モードを選択します。		<b>スポットライト</b> スポットライトモードを有効にします。

## 6.2.2 設定メニュー

第 1 レベル 主項目	第 2 レベル副項目	第 3 レベル調節値	機能の説明
画 像 取 り 込 み (Capture)	取り込みモード (Capture Mode)	<u>単一キャプチャ</u> /タイムラ プス/録画/オフ	左および右矢印キーを使用してキャプチャ モードを選択します。
	画像取込み時間 (Capture Time)	1. <u>1 時間</u> 2. 2 時間 3. 4 時間 4. 8 時間 5. 24 時間 6. 48 時間 7. 72 時間	左および右矢印キーを使用してキャプチャ 時間を選択します。 <注>これはキャプチャモードがタイムラプ スに設定されたときのみ有効となります
	取り込み間隔 (Capture Interval)	1. 3 秒 2. <u>5 秒</u> 3. 10 秒 4. 30 秒 5. 1 分 6. 2 分 7. 5 分	左および右矢印キーを使用してキャプチャ 間隔を選択します。 <注>これはキャプチャモードがタイムラプ スに設定されたときのみ有効となります
	画質 (Image Quality)	1. 高 2. <u>中</u> 3. 低	左および右矢印キーを使用して、キャプ チャされる画像および録画されるビデオの画 質を選択します。
保 存 (Storage)	スライドショー (Slide Show)	<u>入力</u>	スライドモードで USB ディスク(優先)または 内部メモリに保存された写真またはビデオ を表示します。
	表示間隔 (Delay)	1. 0.5 秒 2. <u>1 秒</u> 3. 3 秒 4. 5 秒 5. 10 秒 6. 任意設定	左および右矢印キーを使用して遅延時間を 選択します。 手動モードを選択して画像を手動で切り替 えます。
	USB ディスクへのコ ピー (Copy To USB Disk)	<u>入力</u>	左および右矢印キーを使用して選択し、 [ENTER]を押して内部メモリから USB ディ スクへのファイルコピー実行を確定します。
	全画像消去 (Delete All)	はい/いいえ	左および右矢印キーを使用し[ENTER]を 押して、USB ディスク(優先)または内部メ モリからの全画像の消去を確定します。
	フォーマット (Format)	はい/いいえ	左または右矢印キーを使用して選択し、 [ENTER]を押して USB ディスク(優先)また は内部メモリをフォーマットします。
コントロール (Control)	自動露出 (Auto Exposure)	<u>オン</u> /オフ	外部環境が変化しても、装置は輝度を最適 な状態に調節します。左および右矢印キー を使用して選択します。

	自動ホワイトバランス (Auto White Balance)	<u>入力</u>	外側の明るさまたは色が変わっても、装置は色を最適な状態に調整します。[ENTER]を押して有効にします。
	音量 (Audio Volume)	0 ~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用してボリュームを調節します。
	プロジェクタータイプ (プロジェクター Type)	DLP/ <u>LCD</u>	左または右矢印キーを使用してプロジェクターのタイプを選択し、画像ノイズを低減します。
	デジタルズーム (Digital Zoom)	オン/ <u>オフ</u>	左および右矢印キーを使用して <u>デジタルズーム</u> をオン/オフします。
アドバンス設定 (Advanced)	言語 (Language)	1. <u>English</u> 2. 繁體中文 3. 简体中文 4. Deutsch 5. Français 6. Español 7. Русский 8. Nederlands 9. Suomi 10. Polski 11. Italiano 12. Português 13. Svenska 14. dansk 15. ČESKY 16. العربية 17. 日本語 18. 한국의 19. ελληνικά	<u>英語</u> 繁体字中国語 簡体字中国語 ドイツ語 フランス語 スペイン語 ロシア語 オランダ語 フィンランド語 ポーランド語 イタリア語 ポルトガル語 スウェーデン語 デンマーク語 チェコ語 アラビア語 日本語 韓国語 ギリシャ語 言語オプションで左および右矢印キーを使用して希望の言語を選択します。
		パスワード ロック (Lock Down)	オン/ <u>オフ</u> 左および右矢印キーを使用してロックダウン機能をオン/オフします。 [On]が選択されているときはパスワードを設定できます。
		自動メモリー消去 (Auto Erase)	オン/ <u>オフ</u> 左および右矢印キーを使用して、自動消去機能をオン/オフします。 [On]が選択されていると、システムがオフになると保存されている画像は自動的に消去されます。
		プリセットロード (Preset Load)	はい/ <u>いいえ</u> 現在の画像モードの値を読み取ります。 左および右矢印キーを使用して選択し、[ENTER]を押して確定します。

	プリセットセーブ (Preset Save)	はい/いいえ	現在の画像モードの値を保存します。 左および右矢印キーを使用して選択し、 [ENTER]を押して確定します。
	スプラッシュ画面の 設定 (Splash Screen Settings)	入力	スプラッシュ画面設定ウィンドウが開きます。
	工場出荷状態 (Factory Reset)	はい/いいえ	左および右矢印キーを使用して選択し [ENTER]を押して確定し、工場出荷時デフ ォルトを復元します。
	ファームウェアバー ジョン (Firmware Version)	利用不可	FW バージョンを表示します

### 6.2.3 マスクモード設定メニュー

第 2 レベル 主項目	第 3 レベル副項目	第 4 レベル調節値	機能の説明
マスクモード (MASK Mode)	ライブ画像 (Live)	入力	[ENTER]を押してライブ画像に戻ります。
	透明度 (Transparency)	0~ <u>2</u> ~3	左および右矢印キーを使用してマスクの 透過性を調節します。
	スクロール距離 (Step)	大/ <u>中</u> /小	左および右矢印キーを使用してマスクの 幅を選択します。
	垂直サイズ (V Size)	0 ~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用してマスクの 高さを選択します。
	水平サイズ (H Size)	0 ~ <u>A</u> ~最大	左および右矢印キーを使用してマスクの 幅を選択します。
	戻る (Exit)	入力	[ENTER]を押すと選択内容が確定され、 マスクモード設定メニューを終了します。

## 6.2.4 スポットライトモード設定メニュー

第 2 レベル 主項目	第 3 レベル副項目	第 4 レベル調節値	機能の説明
ハイライトモード (Spotlight Mode)	ライブ画像 (Live)	<u>入力</u>	[ENTER]を押してライブ画像に戻ります。
	形状 (Shape)	<u>楕円</u> /長方形	スポットライト区域の形状を選択するには、左右矢印キーを使用してください。
	透明度 (Transparency)	0~ <u>2</u> ~3	左および右矢印キーを使用してスポットライトモードでの境界線の透過性を調節します。
	スクロール距離 (Step)	大/ <u>中</u> /小	スポットライト区域の形状を選択するには、左右矢印キーを使用してください。
	垂直サイズ (V Size)	0 ~ <u>A</u> ~最大	スポットライト区域の形状を選択するには、左右矢印キーを使用してください。
	水平サイズ (H Size)	0 ~ <u>A</u> ~最大	スポットライト区域の形状を選択するには、左右矢印キーを使用してください。
	戻る (Exit)	<u>入力</u>	[ENTER]を押すと選択内容が確定され、スポットライトモード設定メニューを終了します。

## 6.2.5 スプラッシュ設定ウィンドウ







第 2 レベル 主項目	第 3 レベル副項目	第 4 レベル調節値	機能の説明
スプラッシュ画面の設定 (Splash Screen Setting)	電源オン画像設定 (Power On Image Setting)	<u>デフォルト</u> /カスタム	電源オン時のデフォルト/カスタム画面を選択するのに使用します。
	電源オンロゴ表示時間 (Power On Logo Show Time)	4~30 秒	電源オン時のロゴ表示時間を設定します。
	電源オン画像の選択 (Power On Image Select)	<u>入力</u>	電源オン画像を選択します。JPEG 形式の画像のみが対応しています。
	戻る (Exit)	<u>入力</u>	[ENTER]を押すと選択内容が確定され、スプラッシュスクリーン設定ウィンドウを終了します。



## 6.2.6 アノテーション

マウスを接続した後、マウスを右クリックまたは左クリックしたままでツールを起動します。

<注>設定メニューが起動されていると、ツールは使用できません。

アイコン	説明
	カスタムツール 1
	カスタムツール 2
	イレーサ
	すべて消去
	アノテーションツールの設定メニューを開きます
	アノテーションツールを終了します

## 6.2.7 アノテーションツールの設定メニュー

第2レベル主項目	第3レベル副項目	第4レベル調節値	機能の説明
	ツール選択 (Tools Select)	<u>ペン</u> /直線/楕円/長方形	アノテーションツールを選択します
	カラー選択 (Color Select)	赤/青/黒/緑/ピンク/白/青 緑色/黄色	ペンの色の選択
	ライン幅 (Line Width)	1~ <u>3</u> ~10	線幅の選択
	ツール選択 (Tools Select)	<u>ペン</u> /直線/楕円/長方形	アノテーションツールを選択します
	カラー選択 (Color Select)	赤/ <u>青</u> /黒/緑/ピンク/白/青 緑色/黄色	ペンの色の選択
	ライン幅 (Line Width)	1~ <u>3</u> ~10	線幅の選択
	ライン幅 (Line Width)	1~ <u>3</u> ~10	線幅の選択

## 第 7 章 主要機能の説明

### 7.1 輝度およびフォーカス性能が最良になるように画像を自動的に調整したい

以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用します：

1. [AUTO TUNE]を押して、輝度およびフォーカス性能を最適にします。

### 7.2 画像ソースを切り替えたい

ライブ画像はデフォルトの画像ソースです。DC192 の画像ソースを以下の範囲で切り替えるには、リモートコントローラまたはコントロールパネルの[SOURCE]



を押します。

1. ライブ画像(デフォルト)。
2. VGA IN/HDMI IN

<注釈>この画像切換えは同時に VGA OUT/HDMI OUT にも適用されます。

### 7.3 画像モードを切り換えたい

以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用します：

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Image mode]を選択します。
3. [▶]または[◀]を押して[Normal/Film/Slide/Microscope]に進みます。

### 7.4 テキストを鮮明にし写真をカラフルにしたい

#### 7.4.1 写真/テキストモードの説明

デフォルトの[Photo/Text]モードは写真になっています(写真モード)。この設定を変更するには、リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用して設定メニューのオプションに入ります。

- [Photo] (デフォルト): 写真をさらにカラフルにして、写真または写真付きテキストを表示するには。
- [Text]: テキストを鮮明にしてテキストファイルを表示するには。
- [Gray]: グレースケールの識別を鮮明にする白黒の写真を表示するには。

#### 7.4.2 写真/テキストモードの設定

設定を変更するには、リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用してください。

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。

2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]または[XX]を押して[Photo/Text]を選択します。(7.4.1 [写真/テキストモードの説明](#)を参照して、最良の選択を行ってください。)
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Photo/Text/Gray]を選択します。

## 7.5 画像をズームイン/ズームアウトしたい

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM +]を押して画像をズームインさせます。
2. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM -]を押して画像からズームアウトします。

<注釈>拡大率が高すぎて焦点が合わない場合は、通常の範囲に自動的に戻ります。

## 7.6 オートフォーカスを使用したい

1. レンズの右側に付いている[FOCUS] AF ボタンを押します。

## 7.7 輝度を調節したい

リモートコントローラ:

1. [BRT +]を押して輝度を上げます。
2. [BRT -]を押して輝度を下げます。

コントロールパネル:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Brightness]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して輝度を調節します。

## 7.8 ランプをオン/オフしたい

ランプのデフォルトはオフです。以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用するときは:

1. [LAMP]を押してオン/オフします。(切り替えの順番: オフ/アームランプ/両ランプ/ヘッドランプ)

## 7.9 画像をフリーズしたい

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルの[FREEZE]を押して、画面上の現在の画像をフリーズします。再度押してフリーズを解除します。

## 7.10 画像を回転させたい

リモートコントローラ:

1. 画像を回転するには、[ROTATE]キーを押します。(切り替えの順番: 0°/180°/  
反転/鏡像)

コントロールパネル:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Rotate]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して回転モードを切り替えます。(切り替えの順番: 0°/180°/  
反転/鏡像)
5. [MENU]を押して終了します。

## 7.11 画像をキャプチャしたい

### 7.11.1 画像のキャプチャと保存

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[CAPTURE]を押して、  
画像をキャプチャして保存します。
- キャプチャモードが[Disable]に設定されていると画像をキャプチャできません。  
[Continuous]に設定されている場合、画像を連続的にキャプチャできます。  
[Capture]を押して連続的なキャプチャを開始するか、[Capture]を再度押して終了します。
- キャプチャされる画像の質を変更するには、[7.11.2 キャプチャされる画像の質の設定](#)を参照してください。
- キャプチャされる画像の設定を変更するには、[7.11.3 連続的なキャプチャの設定](#)を参照してください。

### 7.11.2 キャプチャされる画像の質の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定  
メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Capture]メニューに進みます。
5. [▼]を押すと[Image Quality]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[High/Medium/Low]の中から選択します。
7. [Menu]を押して終了します。

### 7.11.3 連続的キャプチャの設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Capture]メニューに進みます。
5. [▼]を押して[Capture Mode]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[Time Lapse]を選択します。
7. [▼]を押して[Capture Time]を表示します。[▶]または[◀]を押してキャプチャ時間を設定します。
8. [▼]を押して[Capture Interval]を表示します。[▶]または[▶]を押して時間間隔を設定します。
9. [MENU]を押して終了します。

## 7.12 画像を録画したい

<注>USB ディスクを DC192 に接続してから動画を録画します。

### 7.12.1 動画の録画

<注釈>[Capture Image]モードが[Disable]に設定されていると、画像をキャプチャまたは録画できない場合があります。

リモートコントローラ:

1. リモートコントローラの[RECORD]を押して、ビデオ録画を開始します。
2. コントロールパネルの内蔵マイクロフォンで音声を録音します。
3. [RECORD]を再度クリックして録画を停止します。

コントロールパネル:

1. [Capture] ボタンを約 2 秒押し続けると、画像の録画が始まります。
2. [Capture]を再度クリックして録画を停止します。

### 7.12.2 キャプチャされる画像の質の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Capture]メニューに進みます。
5. [▼]を押すと[Image Quality]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[High/Medium/Low]の中から選択します。
7. [Menu]を押して終了します。

### 7.12.3 録画設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Capture]メニューに進みます。
5. [▼]を押して[Capture Mode]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して[Record]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

<注釈>[Capture Mode]が[Record]に設定されると、コントロールパネルの [Capture]の機能は画像録画に切り替わります。

### 7.12.4 マイクロホンの音量を調節します

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Control]メニューに進みます。
5. [▼]を押して[MIC Vol.]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して音量を調節します。
7. [MENU]を押して終了します。

### 7.12.5 画像の再生

- ビデオの再生については、[7.13 キャプチャ/録画された画像を表示させたい](#)を参照してください。

## 7.13 キャプチャ/録画された画像を表示させたい

1. 保存されたすべてのファイルのサムネイルを表示するためのリモートコントローラまたはコントロールパネルでの[PLAYBACK]。
2. [▶]、[◀]、[▲]または[▼]を押して再生したいサムネイルを選択します。
3. 全画面再生にするには[ENTER]を押します。
4. ビデオの再生中に[Freeze]を押すことで一時停止/再生が行えます。
5. [▶]または[◀]を押して次のまたは前のオーディオ/ビデオファイルを選択します。
6. [▲]または[▼]を押してビデオの音量を調節します。
7. [MENU]を押して終了します。

<注>VGA 出力を使用して再生する時は、外部スピーカーをオーディオ出力に接続してください。

## 7.14 キャプチャ/録画された画像を消去したい

リモートコントローラ:

1. [PLAYBACK]を押して保存された全ファイルのサムネイルを表示します。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して削除したいファイルを選択します。
3. [Delete File]ウィンドウを表示するには[DELETE]を押します。
4. [▶]または[◀]を押して[Yes]を選択します。
5. [ENTER]を押して選択されたファイルを削除します。
6. [No]を選んで [ENTER] を押すと、[Delete File] ウィンドウが閉じます。
7. [MENU]を押して終了します。

## 7.15 保存された画像がオフになっているときはいつでも、自動的にその画像を削除したい(自動消去)

以下のリモートコントローラまたはコントロールパネルを使用します:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューに進みます。
5. [▲]または[▼]を押して[Auto Erase]に進みます。
6. [▶]または[◀]を押して[On]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

## 7.16 画像の一部を拡大したい(パン)

リモートコントローラの使用:

1. [PAN]を押して Partial Enlarged (部分拡大)モードに入ります。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶] を押して部分的に拡大された画像を移動して表示します。
3. [PAN]を押して Partial Enlarged (部分拡大)モードを終了します。

コントロールパネルの使用:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[PAN]を選択します。
3. [ENTER] を押すと実行されます。
4. [▲]、[▼]、[◀]または[▶] を押して部分的に拡大された画像を移動して表示します。
5. [MENU]を押して Partial Enlarged (部分拡大)モードを終了します。

## 7.17 マスクおよびスポットライト機能を使用したい

### 7.17.1 マスクまたはスポットライトモードを使用したい

リモートコントローラの使用:

1. [MASK]を押すと、マスク/スポットライトモードメニューが有効になります。
2. [◀]または[▶] を押してモードを選択してから[ENTER] を押すと有効になります。
3. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、区域の位置を移動します。
4. [MASK]を再度押して終了し、ライブ画像画面に戻ります。

コントロールパネルの使用:

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]、[◀]のいずれかを押して[Mask]を選び、[ENTER]を押してマスクモードに入るか、[Spotlight]を選んで[ENTER]キーを押してスポットライトモードに入ります。
3. [MENU]を押して画像 OSD メニューに入ります。
4. [▲]または[▼]を押して[Live Image]を選択します。
5. [ENTER]を押してライブ画像に戻ります。

### 7.17.2 マスクのサイズを設定したい

マスクモードでリモートコントローラを使用したい。

1. [MENU]を押して画像 OSD メニューに入ります。
2. [▲]または[▼]を押して、修正すべき項目[Transparency/Step/V Size/H Size]を選択します。(詳しくは、[6.2 設定メニュー](#)を参照してください。)
3. [◀]または[▶]を押して変更を実行します。
4. [MENU]を押して画像の OSD メニューを終了し、マスクモードに戻ります。

### 7.17.3 スポットライト機能の設定を行いたい

スポットライトモードでリモートコントロールを使用します。

1. [MENU]を押して画像 OSD メニューに入ります。
2. [▲]または[▼]を押して、修正すべき項目[Shape/Transparency/Step/V Size/H Size]を選択します。(詳しくは、[6.2 設定メニュー](#)を参照してください。)
3. [◀]または[▶]を押して変更を実行します。
4. [MENU]を押して画像の OSD メニューを終了し、スポットライトモードに戻ります。



## 7.18 スライドを再生したい(スライドショー)

### 7.18.1 遅延時間の設定

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Storage]メニューに進みます。
5. [▼]を押すと[Delay]が表示されます。
6. [▶]または[◀]を押して、[0.5 sec/1 sec/3 sec/5 sec/10 sec/Manual]の間で遅延時間を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

### 7.18.2 スライドショーの起動/一時停止/停止

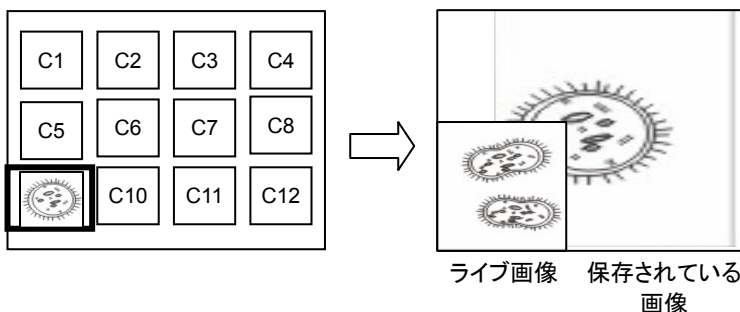
<注>上限:一枚の写真の最大サイズは7 MB です。

リモートコントローラまたはコントロールパネルを使用する場合

1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Slide Show]を選択します。
3. [ENTER]を押して再生します。
4. [ENTER]を再度押して一時停止/再生を行います。
5. [MENU]を押して終了します。

## 7.19 画像を比較(ライブ画像を保存されている画像(PIP)と比較)したい

この機能はライブ画像を保存されている画像と比較および対比します。

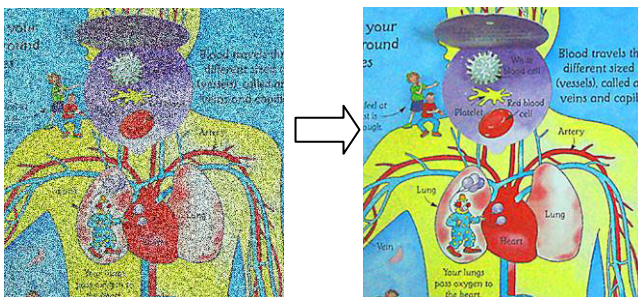


## リモートコントローラ:

1. [Playback]を押して再生画像サムネイルモードに入ります。
2. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、比較するファイルを選択します。
3. [PIP]を押して画像比較を起動します。
4. [▲]、[▼]、[◀]または[▶]を押して、ライブ画像を移動します。
5. 他の画像ファイルの変更にはステップ 1～3 を繰り返します。
6. [MENU]を押して終了します。

## 7.20 画像ノイズを低減したい(プロジェクタータイプ)

1. この機能によってドキュメントカメラは自動的に画像ノイズを除去することができます。ドキュメントカメラが DLP プロジェクターに接続されていると、ノイズが特に目立ちます。DLP プロジェクターを設定して画質を改善することができます。
2. VGA 出力が接続されているとき特別なノイズが発生する場合、DLP オプションを設定して画質を改善してください。



- 2.1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。
- 2.2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
- 2.3. [ENTER]を押して起動します。
- 2.4. [▶]または[◀]を押して[Control]を選択します。
- 2.5. [▼]を押して[Projector Type]に入ります。
- 2.6. [▶]または[◀]を押して[LCD/DLP]を選択します。
- 2.7. [MENU]を押して終了します。

## 7.21 工場出荷時のデフォルト設定を復元したい(工場出荷時へのリセット)

1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。
5. [▼]を押して[Factory Reset]を選択します。
6. [▶]または[◀]を押して[Yes]を選択します。
7. [ENTER]を押して実行します。

## 7.22 電源オン時の画像を変更したい

<注>電源オン時の画像ファイルは 5 MB 以内かつ JPEG 形式である必要があります。

<注>ファイルを保存するには、以下の手順に従ってください。

ファイルパス: \DCIM\100MEDIA、例: J: \DCIM\100MEDIA

ファイル名: 英字 4 文字 + 数字 4 桁、例: LUMN0001.JPG

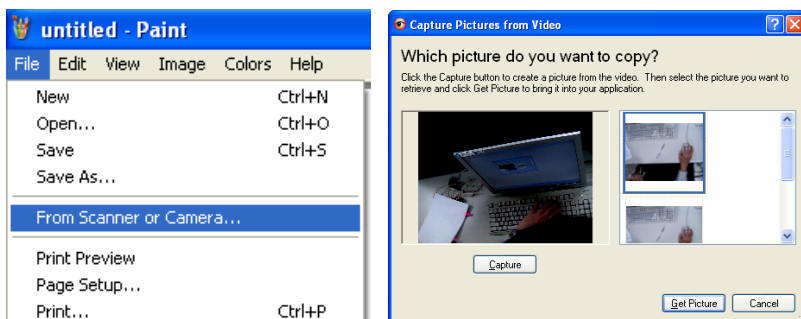
1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。
2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。
5. [▼]を押して[Power On Image Setting]を選択します。
6. [ENTER]を押して起動します。
7. [▲]または[▼]を押して[Power On Image Setting]を選択し、[▶]または[◀]を押して[Default/Custom]を選択します。
8. [▲]または[▼]を押して[Power On Logo Show time] を選択し、[▶]または[◀]を押して時間を設定します。
9. ステップ 7 で[Default]を選んだ場合は、ステップ 11 にスキップします。
10. [▲]または[▼]を押して[Power On Image Select]メニューに入り、[ENTER]を押して選んだファイルを読み込みます。
11. [▼] を押して [Exit] に移り、[ENTER] を押すと終了します。

## 7.23 コンピュータ関連機能

コンピュータ関連機能を使用する前に、USB ケーブルが接続されており、ドライバがインストールされていることを確認してください。このユーザーマニュアルの [第 4 章 設置と接続](#)を参照してください。

## 7.23.1 MS-Paint に写真を挿入したい

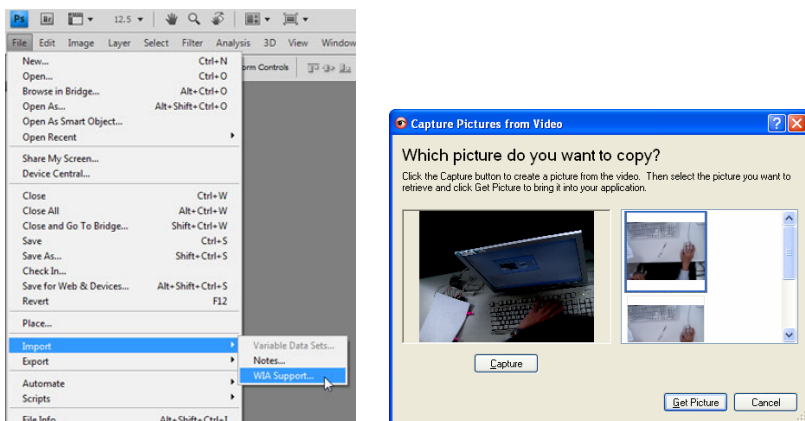
1. 左下の図に示すとおり、MS-Paint で[File/From Scanner or Camera]をクリックします。



2. 右上の図にあるように [Get Picture] をクリックして完成させます。  
<注釈>Windows XP オペレーティングシステムのみをサポートします。

## 7.23.2 Photoshop に画像を挿入したい

1. 左下の図にあるように、**Photoshop** で [File/Import/WIA-USB Video Device] をクリックします。



2. 右上の図にあるように、[Capture] をクリックしてから [Get Picture] をクリックして完成させます。

## 第 8 章 顕微鏡との接続

### 1 顕微鏡アダプタを顕微鏡に取り付けます

<注>適切な顕微鏡アダプタを選択してください。顕微鏡アダプタの付属品は  $\varnothing$  28 mm、 $\varnothing$  31 mm、 $\varnothing$  33 mm、および  $\varnothing$  34 mm の接眼レンズに適用できます。

### 2 顕微鏡アダプタを使用して DC192 のレンズに接続します。

$\varnothing$  33 mm または  $\varnothing$  34 mm の接眼レンズの場合は、1つの顕微鏡アダプタ (大きい方の径)のみ接続します。

$\varnothing$  28 mm または  $\varnothing$  31 mm の接眼レンズの場合は、別の適切な物と合わせた大きい方の径の顕微鏡アダプタを接続します。



### 3 Microscope (顕微鏡)モードの選択

3.1. 以下のコントロールパネルまたはリモートコントローラを使用するときは:

3.1.1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。

3.1.2. [ $\blacktriangle$ ], [ $\blacktriangledown$ ], [ $\blacktriangleright$ ]または[ $\blacktriangleleft$ ]を押して[Image Mode]を選択します。

3.1.3. [ $\blacktriangleright$ ]または[ $\blacktriangleleft$ ]を押して[Microscope]に進みます。

3.1.4. [MENU]を押して終了します。

### 4 画像が鮮明でない場合

4.1. 顕微鏡の焦点を調節してください。

4.2. DC192 のレンズの一端に付いている[FOCUS]ボタンを押して、オートフォーカスを起動してください。

### 5 デジタルズーム

5.1. [MENU]を押して設定メニューに入ります。

5.2. [ $\blacktriangle$ ], [ $\blacktriangledown$ ], [ $\blacktriangleright$ ]または[ $\blacktriangleleft$ ]を押して[Setting]を選択します。

5.3. [ $\blacktriangleright$ ]または[ $\blacktriangleleft$ ]を押して[Control]に進みます。

5.4. [ $\blacktriangledown$ ]を押して[Digital Zoom]を選択します。

5.5. [ $\blacktriangleright$ ]または[ $\blacktriangleleft$ ]を押して[On]に進みます。

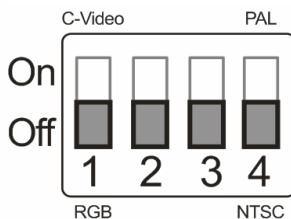
5.6. [MENU]を押して終了します。

## 第 9 章 DIP スイッチの設定

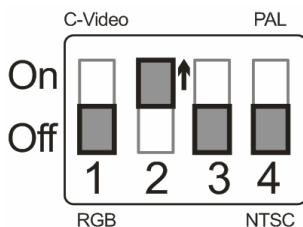
<注>電源コードを抜いて再度挿入し、すべての DIP スイッチ設定が有効になるように DC192 再起動します。

### 9.1 プロジェクターまたはモニターへの接続

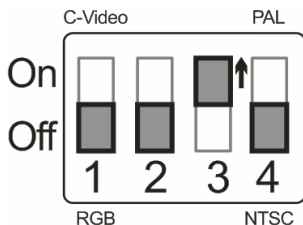
#### 9.1.1 XGA 出力(デフォルト値):



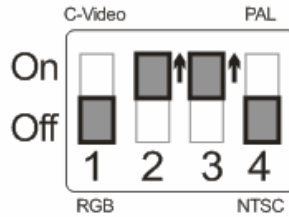
#### 9.1.2 SXGA 出力



#### 9.1.3 WXGA 出力

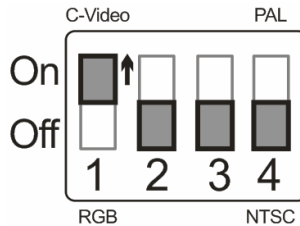


### 9.1.4 1080P 出力

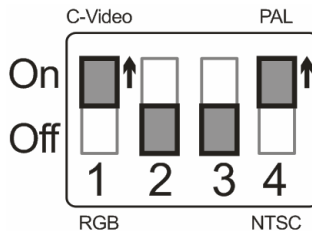


## 9.2 TV への接続

### 9.2.1 NTSC: 米国、台湾、パナマ、フィリピン、カナダ、チリ、日本、韓国 およびメキシコ



### 9.2.2 PAL: 上記以外の国/地域



<注釈>Cビデオがオンになると、VGA OUT はサポートされません。

## 第 10 章 トラブルシューティング

この章では、DC192 を使用しているときに遭遇する問題について説明します。疑問がある場合は、関連する章を参照し、すべての推奨された解決法に従ってください。それでも問題が発生する場合は、販売業者またはサービスセンターにお問い合わせください。

番号	問題	解決方法
1	起動しても電源信号がない	電源コードが差し込まれているか確認してください。
2	DC192 から画像が出力されない	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 電源をチェックしてください。</li><li>2. すべてのケーブル接続をチェックしてください。このマニュアルの <a href="#">第 4 章 設置と接続</a> を参照してください。</li><li>3. [Source] をチェックします。 <a href="#">第 7 章 主要機能の説明の 7.2 画像ソースを切り換えたい</a> を参照してください。</li><li>4. プロジェクターのソースの設定をチェックしてください。プロジェクターのユーザーマニュアルをご参照ください。</li><li>5. DIP スイッチが正しく設定されているかチェックしてください。関連する設定については、 <a href="#">第 9 章 DIP スイッチの設定</a> を参照してください。</li></ol>
3	焦点を合わせることができない	文書が近すぎる可能性があります。リモートコントローラまたはコントロールパネルで[ZOOM -]を押してください。または、文書からレンズを遠ざけ、距離を長くして、レンズの右側に付いている[FOCUS]ボタンを押します。
4	画像が不完全です	プロジェクターの自動画像設定をチェックします。プロジェクターのユーザーマニュアルを参照するか、DIP スイッチの設定をチェックしてください。
5	Lumens ドキュメントカメラ、Ladibug™ およびその他のアプリケーションは同時に使用できません	Lumens ドキュメントカメラ、Ladibug™ およびその他のアプリケーションは同時に使用できません。同時に 1 つのアプリケーションしか実行できません。現在実行中のアプリケーションを閉じてから、使用するアプリケーションを実行します。
6	DC192 がオンになると、補助投光照明は点灯しません	アームランプが[Off]に設定されていることを確認してください。アームランプのスイッチオンまたはオフについては、 <a href="#">第 7 章 主要機能の説明の 7.8 ランプをオン/オフしたい</a> を参照してください。
7	DC192 が画像を保存または反応しない	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 保存されたデータが USB ディスク(優先)または内部メモリの最大サイズに達しているかどうかを確認します。</li><li>2. キャプチャ機能が連続モードに設定されているか、またはキャプチャ時間が長く設定されているかどうかを確認してください。関連する設定については、 <a href="#">第 7 章 主要機能の説明の 7.11 画像をキャプチャしたい</a> を参照してください。</li></ol>



8	DC192 から出力される画像が明るすぎる、暗すぎる、またはぼやけている	[AUTO TUNE] ボタンを押すと、最善の輝度およびフォーカス機能を発揮すべく画像が自動調整されます。
9	画像を録画できない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保存されたデータが USB ディスクの最大サイズに達しているかどうかを確認します。</li> <li>2. 録画機能は内蔵メモリではサポートされません。画像録画には、USB ディスクが装着されていることを確認してください。</li> </ol>
10	マニュアルにおける操作手順は装置には適用できません	<p>機能改良のために、マニュアルにおける操作手順が当装置に適用できない場合があります。装置のファームウェアバージョンが最新であるかどうかを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. Lumens の公式ウェブサイトアクセスして、更新用に最新バージョンが入手できるかどうか確認してください。 <a href="http://www.MyLumens.com/goto.htm">www.MyLumens.com/goto.htm</a></li> <li>2. FW (ファームウェア)バージョンが以下のとおりであることを確認する手順。 <ol style="list-style-type: none"> <li>2.1 リモートコントローラまたはコントロールパネルで[MENU]を押して、設定メニューに入ります。</li> <li>2.2 [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。</li> <li>2.3 [ENTER]を押して起動します。</li> <li>2.4 [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。</li> <li>2.5 [Firmware Version]を表示します。</li> </ol> <p>最新バージョンかどうか分からない場合は、販売店にお問い合わせください。</p> <p><a href="http://www.MyLumens.com/en/Request_form.php">http://www.MyLumens.com/en/Request_form.php</a></p> </li> </ol>
11	ロックされたデバイスのロック解除の方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リモートコントローラまたはコントロールパネルで[Menu]を押して、設定メニューに入ります。</li> <li>2. [▲]、[▼]、[▶]または[◀]を押して[Setting]を選択します。</li> <li>3. [ENTER]を押して起動します。</li> <li>4. [▶]または[◀]を押して[Advanced]メニューを選択します。</li> <li>5. [▼]を押して[Lock Down]に進みます。</li> <li>6. [▶]または[◀]を押して[Off]を選択し、パスワード設定機能を無効にします。</li> </ol>
12	USB フラッシュドライブに保存されたデータが読み込めません	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 4 G 以上の容量の USB フラッシュドライブが推奨 (最大 32 G に対応)</li> <li>2. ファイルが、指定されたパス: ¥DCIM¥100MEDIA に保存されていることを確認してください。(例: J: ¥DCIM¥100MEDIA)</li> <li>3. ファイル名が適切であることを確認してください。例: 英字 4 文字 + 数字 4 桁。(例: LUMN0001.JPG)</li> </ol>